

二中だより

「一意奮闘」～周囲への尊重の念をもちながら

校長 黒田 宏一

6月8日(土)、第57回運動会が盛大に開催されました。前日には関東地方が梅雨に入り、昼前から降り出した雨は1時間ほどで校庭を水浸しにし、直前の準備を許してくれませんでした。夜遅くには雨も上がり、翌朝早くから集まった教員や7時に集合した係生徒の皆さんの懸命の準備により、予定よりも早く開会式を開始することができました。そのことをよく理解していた全校生徒も種目参加や係の仕事、学級・学年を超えて熱い声援を送る姿など、どの場面をとっても**やる気**に満ち、**感動的**であり、**温かさ**のあふれる、まさに生徒自身の手で作上げた「一意奮闘」の運動会でした。「一意奮闘」とは、「皆が心をついに、物事に取り組み課題をも克服し奮い立つこと」であると理解しています。二中学生はそれにふさわしい素晴らしい力をもっています。その力をこれからの学校生活の様々な場面でも発揮し、生徒一人一人が安心して生活できる学校にしてほしいと切に願っています。当日は1200名を超える来賓や地域の皆様・保護者の皆様にご来校いただき生徒への応援や励ましの声をいただきました。心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



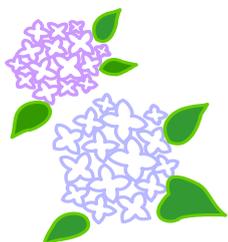
さて、6月は「ふれあい月間」です。生徒の皆さんがいじめについて（広くは人権について）考え、安心して過ごせる学校作りを推進する月です。統計的に6月はいじめが増える時期と言われています。新年度がスタートし2ヶ月が過ぎ、皆が学校生活にも慣れてくるのが6月。「慣れ」は、してはいけないことや言ってはいけないことがついついできてしまうという落とし穴が隠れています。ですが、そのことによって心が傷つく人が生まれる大変な危険性があることを私たちは知らなくてはなりません。東京都教育委員会が実施しているいじめ調査によると4割は「言葉によるいじめ」という結果も出ています。二中からは何としてもいじめを出してはいけない、そして学校生活がしづらいという状況を一人たりとも作ってはいけないと強く決意しています。

ところで、「リスペクト アザース」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。これは、平成24年度第32回全国中学生人権作文コンクールで法務大臣賞を受賞した坪井洸さんの作文のタイトルです。彼のアメリカ・サンディエゴでの生活を基にした内容ですが、一部（抜粋）を紹介します。

『集団生活が始まると、いわゆる人間関係のトラブルが起こってくる。そんなとき、先生たちは必ず「リスペクト アザース」と言い、当事者に反省を促した。「リスペクト」の意味もはっきりわからない保育園や幼稚園の頃から、ことあるごとに繰り返して叩き込まれた。日本語にすると「他の人のことを尊重しなさい」というような意味なのだが、今思うと「意地悪しないで、みんな仲良くしなさい」とか、「いじめはダメ」というそのときの行動を注意するのではなく、その行動を起こしてしまった根本の考え方を問題にしていることになる。』

いじめなどの行動そのものの注意ではなく、その行動を起こす根本の考え方への指摘であり、中学生が訴えていることに対して同じ段階の中学生も考えなければならない視点です。二中には497名の生徒が集ってきます。一人として同じ人はいません。得意・不得意などの違いや考え方にも違いがあります。一人一人のもつ違いをリスペクト（尊重）するという風土を醸成することが学校生活や友人関係への安心や安定につながるのではないのでしょうか。

二中の生徒にはそんな学校の風土を創り出せる力は十分備わっています。冒頭に紹介した運動会の生徒の姿が何よりの証拠です。自分のすべきことに熱心であり、献身的でもあります。応援や励ましの声を素直にかつ温かさをもって表現できます。そんな資質を力に変え、周囲への尊重・尊敬の念をもちながら「一意奮闘」で、生徒とともに生徒一人一人にとってよりよい成長を創造できる学校づくりを推進して参ります。そのための保護者・地域の皆様の一層のご支援を今後ともお願い申し上げます。



1 学年 校外学習 5月17日 さがみ湖プレジャーランド

「自分たちの行事は自分たちの手で」という1学年教員の考えのもと、ルール作りから当日の計画まで、先生のアドバイスを受けながら、実行委員を中心に決め、クラスの仲間に伝えました。事前学習では、「楽しむ」ことの意味をとらえ違えないよう、注意を受け、当日を迎えました。当日は暑いほど太陽が降り注ぐ良い天気、飯盒炊さん、オリエンテーリングを行いました。飯盒炊さんでは、各班で決めた役割分担のもと、協力して美味しい昼食を作ることができました。オリエンテーリングでも班でまとまり、地図を片手に多くのスタンプを集めようと力を合わせました。集合したときは班長が素早く人数確認をし、先生や係の人の話をしっかり聞くことができました。

帰ってきてからは、アンケートをもとに良かったところや反省点を出し、次につなげようとしています。

3 学年 修学旅行 5月26～28日 関西方面

今年度の修学旅行は、関西方面へ行きました。1日目は滋賀県日野町で、田舎体験学習を行いました。受け入れ先の家庭に1泊し、農作業体験や豊かな自然に触れ、普段の生活では体験できないことを体験させていただきました。2日目は日野町での離村式を行い、奈良県興福寺へと向かい、その後は奈良公園内を班別行動で見学しました。教科書に載っているような、迫力のある歴史的建造物を目の前に、感動した人も多かったようです。3日目は、奈良から京都駅まで班ごとにタクシーで施設等の見学をしました。この日のために計画した場所を巡り、電車や徒歩では行きにくい場所を訪れた班もありました。

今回の修学旅行は、実行委員を中心に、ルールや班別行動の計画を立て、臨みました。班によっては、予定通りいかない場面もありましたが、自分たちで考え、軌道修正し、互いに協力し合うことができました。

事後学習を進めていく中で、この3日間で体験したこと、学んだことなどを今後の学校生活で生かそうとしています。

第57回 運動会 6月8日 一意奮闘 ～勝利への道 力の限り 突き進め～

当日まで、天候の心配がついてきましたが、想定外の天候に恵まれ、午後は熱中症の心配をするほどでした。この運動会で、クラスの絆や新たな友情、達成感等、得たものを次に生かしてくれることでしょう。これからも、力の限り進んでいきましょう。また、6月13日放課後に、当日実施できなかった部活動対抗リレーを行いました。

3 学年 優勝 5 組 準優勝 2 組 3 学年種目「大むかで」 1 位 5 組 2 位 2 組
 2 学年 優勝 1 組 準優勝 2 組 2 学年種目「大縄跳び」 1 位 1 組 2 位 3 組
 1 学年 優勝 5 組 準優勝 1 組 1 学年種目「いかだ流し」 1 位 5 組 2 位 1 組
 部活動対抗リレー 優勝 女子：バレーボール部 男子：男子バスケットボール部



主な行事予定

6 月

- 17 (月) 朝礼 水泳指導始 安全指導 中央委員会 心臓検二次
- 18 (火) 尿検予備日
- 20 (木) ⑥いじめ防止スポット講演 (1)
- 21 (金) ⑤⑥高校の先生の話を伺う会 (3)
- 25 (火) 期末考査 (理・技/家・美)
- 26 (水) 期末考査 (国・数・音)
- 27 (木) 期末考査 (英・社・保体)
- 28 (金) ①～⑤復習確認テスト (3)



- 3 (水) 進路説明会 13:45～ 保護者会 14:45～

- 4 (木) 学力向上を図るための調査 (2) 歯科講話 (1)
- 5 (金) 尿検三次 (7小)
- 6 (土) 土曜授業①～④
- 8 (月) 朝礼
- 10 (水) 市教委訪問
- 11 (木) 一斉委員会
- 15 (月) 海の日
- 16 (火) 中央委員会
- 18 (木) 給食終 大掃除
- 19 (金) 終業式 安全指導 三者面談始～30日



7 月

- 1 (月) 避難訓練 (地震)